

2023. 4. 10

Report from AKATSUKA PARK

発行：赤塚公園ニリンソウを守る会

●ニリンソウ月間行事 4/15 (土)、4/16 (日)

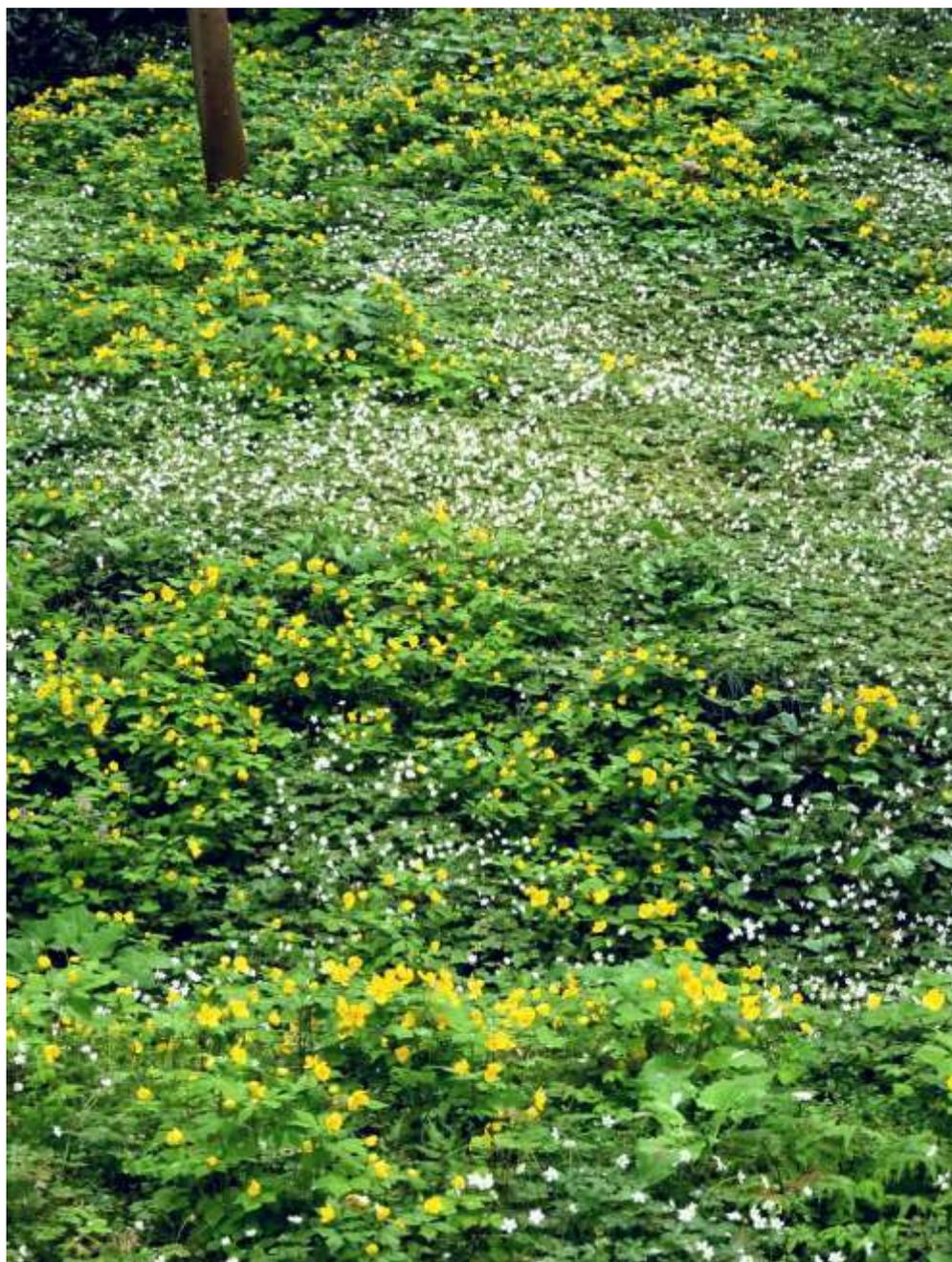
10:00~12:00 大門自生地でのニリンソウガイド

●植物モニタリング活動 4/17 (月) 9:00~12:00 ため池公園スタート

★どの活動も、飛び入り参加歓迎！ 雨天は小雨でも中止

<問合せ：赤塚公園サービスセンター03-3938-5715>

4/10 = ヤマブキソウ満開 ニリンソウは峠を越す



4/10 のモニタリング活動。赤塚公園大門地区のニリンソウ自生地では早くもヤマブキソウが満開。峠を越したニリンソウもまだ白い花を開かせていて、残すところあと1週間になった「ニリンソウ月間」中はかろうじて「見頃」が続くでしょう。

でも例年よりも1週間から10日早すぎるピークです。

**これは珍しい！
見つけた！**



4輪のニリンソウ

いよいよ本格的な春へ 鮮やかな新芽たち



写真上、左からユズリハの新葉。その下にもうすぐ交替する古い葉。雌雄別株で、これは雄花か？ 写真中＝蕾を付けたミズキ、右＝ヤブガラシの新芽は茶色。先はまるで花の蕾のように美しい。左の写真＝ヤブランの展葉。新鮮な緑色の葉が重なって真上に伸びる姿は、秋に咲く花より美しいかも。

シロバナタンポポとカントウタンポポが同居しているのは赤塚城址の梅林の下だけ



どうか、みなさん、踏みつけないでください。

大門のロープ柵の外でも 貴重な植物 地面に広がる

大門のロープ柵の外側に大展開しているムラサキサギゴケ。ロープは生物多様性保全のために張ったのですが、植物は「だからそこに生えよう」とは考えません。ロープの内・外に関係なく、自分が生きやすい環境を選んでしっかりと生きています。人間のほうが、それを邪魔しない心構えが必要です。

